

生活の足（地域交通）の確保・充実について

企画振興部交通政策課

目指す姿

- ・自家用車を利用できなくても、大きな不便を感じずに、通院、通学、買い物などの日常生活をおくる地域交通の確保

長野県新総合交通ビジョン

地域の課題

- ・人口減少に伴う公共交通利用者の減少
- ・利用者ニーズと運行形態とのミスマッチ
- ・交通事業者の収益悪化
- ・地域交通に関する専門職員がいない・少ない
- ・公共交通に係る市町村財政負担の増加

県の支援策

県（企画振興部）の取組

持続可能で発展的な日常生活圏の形成を推進するため、地域間の幹線バス路線等の確保を図るとともに、コミュニティバスやデマンド交通などの多様な手段を組み合わせた交通体系の構築や地域に密着した利用促進等を推進します。

- ◆ 地域間幹線バス路線の維持確保
- ◆ [県有民営方式]による幹線バス路線の基盤強化
- ◆ 地域交通の最適化に向けた市町村の取組を支援
- ◆ 鉄道の安全性確保に必要な設備整備への支援

地域発 元気づくり支援金

重点テーマ設定による地域交通の確保・充実

地域の元気を生み出すモデル的で発展性のある事業を支援

⇒ 生活圏内の移動を容易にすることにより、生活に密着した公共交通の構築を図る

【事業例】

(1) 市町村間を結ぶ新たな路線構築を図る事業

- 新規路線構築（既存路線の再構築を含む）に向けた取組
 - ・ 連絡調整組織運営に係る経費（会議運営費、旅費等）
 - ・ 既存路線の再構築を図り、新規路線構築を進めるためのニーズ把握調査
 - ・ 多様な世代が利用しやすい公共交通構築に向けたワークショップ開催 等
- 新規路線構築を見据えた実証実験に関する取組
 - ・ 地域の学生や高齢者等のモニター募集 等

(2) 利用促進・利便性の向上を図る取組【（1）に関連する取組に限る】

- 地域の学生や自治会と連携した利用促進のための取組
- 構築後の利用機運を盛り上げる取組
（住民向けの交通イベントの開催やPR動画作成など）
- 利用者に対するアンケートの実施 ⇒ 調査結果を踏まえた取組 等

(3) 上記（1）、（2）の他、市町村間を結ぶ新たに構築する路線について、様々な視点から地域住民が主体的・自主的に実施する利用促進・充実を図る事業